

本状は関経連国際部より、法人会員代表者およびベンチャー・エコシステム委員会と国際委員会にお送りしております。ご案内の重複等はお容赦ください。

関経連国際発第010号

2021年11月1日

会員各位

公益社団法人 関西経済連合会  
理事 井上 剛志

## 「第一回 タイ-関西 スタートアップ商談会」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、関西経済連合会では、アジアとのビジネス連携やビジネス創出を図るため、ASEAN7 カ国の経済団体とともに、2019年4月に Asia Business Creation Platform(ABC プラットフォーム)を設立し、本取り組みの一つとして、2020年4月から「スタートアップ部会」を立ち上げています。

これまで ASEAN のスタートアップを紹介するイベントを運営してまいりましたが、今回は、微笑みの国 タイにターゲットを定め、在大阪タイ総領事館、タイ国家イノベーション庁(NIA)と協力して、タイと日本の有望なスタートアップを紹介するイベントを企画させていただきました。本イベントの第一部では、タイと日本のスタートアップ7社がピッチを行います。第二部では事前に面談希望を募り、商談会を行う予定です。このような取り組みを通じて、関経連 ABC プラットフォームは ASEAN と日本企業の間の新ビジネス創出の機会を提供したいと考えています。みなさまの参加を歓迎します。

敬具

### 記

○日時:2021年11月26日(金)14:00-17:10 (第一部 14:00-15:10, 第二部 15:10-17:10)

○主催:在大阪タイ総領事館、タイ国家イノベーション庁(NIA)、関経連 ABC プラットフォーム

○参加費:無料

○内容と申込方法

第一部:タイと関西のスタートアップのオンラインピッチイベント(ZOOM)

使用言語:英語、以下のリンク先にて申し込みください。申込〆切 11/22(月)

**<https://questant.jp/q/1stTKSMpitch>**

第二部:興味をもった企業同士の一対一のオンライン個別商談会(ZOOM) 25分。

使用言語:日本語(通訳を用意します)または英語。以下のリンク先から申し込みください。

その際に個別商談を希望するスタートアップ(次ページ参照)を選択下さい。〆切 11/19(金)

**<https://questant.jp/q/1stTKSMmeeting>**

○お問い合わせ先:

関経連 国際部 京、細川 TEL:06-6441-0104, E-mail: abcplatform@kankeiren.or.jp



オンラインピッチイベントへの参加(〆切 11/22)



オンライン個別商談会への申込(〆切 11/19)

### 【登壇するタイのスタートアップ】

1. VerilyVision (DX in logistics and supply chain), URL; <https://www.verilyvision.com/en/>

VerilyVision は、ロジスティクスおよびサプライチェーン業界へのデジタルトランスフォーメーション導入を実現しています。車両ナンバープレートとコンテナ番号の自動認識が現在の主力ソリューションであり、政府向けの DX ソリューションの実績もあります。また、これまで数々の賞に輝いており、その実力は広く認められています。

2. AltoTech (Energy reduction for buildings by IoT), URL; <https://altotech.net/>

AltoTech は IoT と AI によってビルの消費電力を低減させる技術を有しており、特にホテルへの適用が得意です。ホテルのチェックインシステムやエアコンのシステムとも連動したプラットフォームを有しており、日系のダイキン工業やリコーがパートナーになっています。

3. Autopair (Automotive parts management platform), URL; <https://www.autopair.co/>

Autopair はオンラインの自動車部品取引およびワークショップ管理プラットフォームを通じて、自動車アフターマーケット業界を変革しています。部品の仮想在庫、卸売割引、および競争力のある価格で、サービス部品を 90 分で非接触配送します。クライアントの中には、ブリヂストン、トーヨータイヤ、日東電工、ナンカンタイヤなどの業界リーダーがいます。

4. ENRES (Optimization of energy consumption by IoT and AI), URL; <https://enres.co/>

ENRES は IoT と AI により、建物内のエネルギー消費を最適化します。施設の管理、分析、制御を支援するプラットフォームにより、行動データを自動的に解析し、すべての設備をインテリジェントに制御します。モニタリングやエッジ解析を行い、最大 36% のエネルギー消費を削減した実績があります。病院、学校、工場、複合施設などで採用され、高く評価されています。

### 【登壇する日本のスタートアップ】

1. 知能技術 (AI and robot technology), URL; <http://www.chinou.co.jp/>

知能技術は AI とロボットの技術を有しており、物流用・工場・製油所ロボット、空間認識センサなどの実績があります。非接触ポインタ UbiMouse は、画面に触れずに、PC・タブレット・デジタルサイネージを操作できる製品で、カメラの画像から指の動きを AI が認識します。

2. Sagri (e-Agriculture), URL; <https://sagri.tokyo/>

サグリ株式会社は人工衛星から取得した農地波長データと機械学習技術、ポリゴン区画技術を活用して、耕作放棄地の発見を行う事業、農作物収穫予測や営農指導に必要な植生・土壌状況のデータ化を実施する事業を展開しています。

3. Kaltech (Air purifiers with photocatalyst sterilizing and deodorizing technology),

URL; <https://www.kaltec.co.jp/en/>

カルテックは、ウイルスや有害物質、悪臭成分を分解する独自の光触媒技術を用いた製品を開発・販売している日本のベンチャー企業です。元大手電気機器メーカーの元エンジニアによって 2018 年 2 月に設立されました。2020 年末より、中国、台湾、マレーシア、シンガポール、インドネシア等東南アジア、中東などでの販売を開始しており、タイでの事業拡大も計画しています。